

科目名		授業形態	担当教員名	
中枢神経系理学療法学Ⅱ		講義・演習	坂東 恵美子・金森 慎治	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（1 単位）		15 回	2 年次	後期
授業の目的・概要				
中枢神経系の構造と機能を理解し、脳血管障害における病態や症状へと知識の整理と修得を行い、適切な理学療法法の検査・測定、リスク管理、治療立案までの一連の流れを知り、修得できるようになることを目的とする。				
授業の到達目標				
中枢神経系の構造と機能についての基礎知識を整理し、運動と感覚の関係性や伴う障害について説明ができるようになる。また、疾患から生じる機能障害および能力障害の評価方法や、治療までの一連の流れを理解できるようになる。				
授業計画				
回	内容			
1	脳卒中の病態①			
2	脳卒中の病態②・リスク管理・脳画像と各種経路の把握			
3	脳卒中の回復メカニズム・予後予測			
4	脳卒中の障害構造・時期別リハビリテーションの流れ			
5	意識障害・運動麻痺・感覚障害と理学療法		ケーススタディ①	
6	異常筋緊張・運動失調・痛みと理学療法		ケーススタディ②	
7	二次機能障害・姿勢定位障害と理学療法		ケーススタディ③	
8	姿勢バランス障害・上肢機能障害と理学療法		ケーススタディ④	
9	高次脳機能障害等と理学療法			
10	起居動作障害と理学療法①			
11	起居動作障害と理学療法②			
12	歩行障害と理学療法 その他			
13	リハビリテーションの実際1（症例を通して）			
14	リハビリテーションの実際2（症例を通して）			
15	リハビリテーションの実際3（症例を通して）			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%			
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
標準理学療法学 専門分野 神経理学療法学 第3版	森岡 周 他編	医学書院		
病気がみえる vol.7 脳・神経	医療情報科学研究所 編	メディックメディア		
標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野 神経内科学 第5版	川平和美 編	医学書院		
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
脳卒中治療ガイドライン2021	日本脳卒中学会 脳卒中ガイドライン委員会	協和企画		
理学療法テキスト 神経障害理学療法学Ⅰ	石川朗	中山書店		
自由記載				
備考				